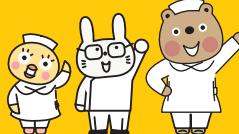




講座コードR-51



から



認知症の全てを学ぶセミナー

～最新の知見から学ぶトータルアプローチ～

日 時：2021年11月13日(土)14:30～18:30 11月14日(日)10:00～16:10

会 場：インターネット生ライブ中継

講 師：河野 和彦先生(名古屋フォレストクリニック 医師) 飯山 有紀先生(熊本保健科学大学)他

対 象：看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

受講料：2日間 会員 16,800円(税込) 一般 19,800円(税込)

新入会 会費無料

※事前登録制:定員になり次第締切り

難易度



見逃し受講期間
11月15日(月)～11月28日(日)

認知症の患者さんにケア・リハビリができないと悩んでいませんか？

「暴言・暴力でケアができない」「物を取られるから出かけない」など、認知症患者さんへの対応は困ることばかり。そんな問題を解決する方法は、認知症患者さんが出すサインを見逃さないこと！私たちが適切なアセスメントを行うことで、認知症患者さんは劇的に良くなります。この講座では、医師・看護師・リハビリのエキスパートから臨床現場で即使える「活きた知識」を学びます。さあ、明日から変わる認知症患者さんのトータルアプローチを学んでみませんか？

Program 1 医師が伝える①

認知症とMCIの基礎知識

- わかりやすく解説！認知症とMCIの病態理解
- 驚きの結果「もの忘れ」の鑑別診断
～実は半分が認知症とは別の疾患～
- 診断が難しい！軽い意識障害、側頭葉てんかんに気づく
「積み木」を使う方法



Program 2 医師が伝える②

認知症の治療

- 前頭葉機能がポイント！治せない患者でも治す方法の考え方
- 歩けないのではなく、歩かない患者さんは歩かせられる
～グルタチオン注射・低出力超音波を使った治療法～
- 日本最先端！
もっとも患者が改善するコウノメソッド



Program 3 看護師が伝える①

認知症ケアに必要なアセスメント

- 認知症は初期対応が重要
～異変を察知できる表情と行動のチェックポイント～
- 臨床で困るのはココ！
せん妄？認知症？ペテランならではの見分け方
- 認知症患者さんの気持ちを知る3ステップ
～聞く・集める・見つける～



実践プログラム

Program 4 看護師が伝える②

認知症の「困った」の理由と正しいケア・対処法

- 忙しい現場でやりがちな看護ケア
～見直しNGケアと効果的なケアの提案～
- 認知症のケアを成功させる鍵はコレ！
リアリティ・オリエンテーションの行い方
- 不穏・内服・急変
ベッドサイドにまつわる“困った”をスッキリ解決！



Program 5 PTが伝える

認知症患者に対する離床・リハビリ介入の具体策

- 安静と離床の駆け引き！
認知症患者さんの動かさないリスクと動かすリスク
- エビデンスから学ぶ！
認知症の人への五感を刺激する認知刺激療法の実際
- 認知機能の回復を目的としたErrorless Learningの効果的な進め方



※この講座は、離床アドバイザー理論2単位が取得できます。

申込方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送

申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

